

2014年1月30日
朝日放送株式会社

朝日放送 新しいスマホ動画撮影アプリを使用したトーク番組を展開 CGMと連動し、動画による新しいコミュニケーションを提案

朝日放送株式会社(以下朝日放送)は、2/1よりスマートフォンの新しい動画撮影アプリを使ったトーク番組(毎週土曜日深夜1時19分~/関西ローカル)をスタート。

スマートフォン動画の新しいCGM(Consumer Generated Media)をTV番組と絡めて活性化させ、視聴者やスマホユーザー間でやりとりされる、動画による新しいコミュニケーションの楽しさを提案します。

新たにスタートする番組は、「淳とシゲオのド深夜放送 キャー♡ムービーシェアリング」(MC:田村淳(ロンドンブーツ1号2号)、高橋茂雄(サバンナ))。好奇心旺盛な2人が動画アプリを使って、個人のスマートフォンでプライベートを撮影。1週間に一度、土曜の深夜に集い、互いの動画を見せながらトークする「スマートフォン動画トーク番組」で、初回は生放送でのスタートになります。

番組で使用するスマートフォンアプリは、新しく開発された無料iPhone/Android動画カメラアプリ「MECHIKA BOOLA(メチカブーラ)」(開発:Glue-th株式会社/1月30日リリース)。誰でも簡単に、何気ない日常を美しく撮ることができる、そして、友達にシェア出来る動画カメラアプリです。

スマートフォンで撮影する事により、通常では撮影出来ない24時間密着の究極のプライベート撮影が可能になります。また、撮影と編集、音付けが簡単に出来る事から、タレント自身がテレビ用のコンテンツを直接、制作・納品することにより、新しい番組作りが実現しました。

文字、写真よりも、動画の方がよりリッチな感情や想いを伝える事が出来ます。家族内で一緒に親子の思い出を共有したり、友人間で楽しい動画をより簡単に撮影・シェアする、「動画でつながる文化」を新しいコミュニケーション文化として、次世代のスタンダードとするべく、朝日放送は、「家族をつなぐエンターテイナー」として、番組を通して、視聴者に、新しい動画を使用したコミュニケーションの楽しさを伝えます。

朝日放送は今後も、放送と連動した様々なスマートフォン向けコンテンツとの取組みを視聴者のみなさまに提供することによって、番組をより多くの視聴者に楽しんでいただけるよう、取り組んでまいります。